

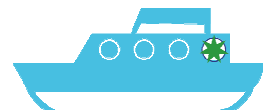
令和6年7月3日

青森市教育委員会事務局文化学習活動推進課長

## AOMORI NEBUKO FESTIVAL 2024 事前ワークショップを開催します

このことについて、AOMORI NEBUKO FESTIVAL 2024 実行委員会から別添資料のとおり情報提供がありましたので、お知らせします。

詳しくはAOMORI NEBUKO FESTIVAL 2024 実行委員会事務局（電話 090-3685-7811）までお問い合わせくださるようお願いします。



2024年 7月 3日

報道機関各位

AOMORI NEBUKO FESTIVAL 2024 実行委員会

実行委員長 葛西 崇 (公印省略)

## 幸畑小学校において NEBUKO Workshop を開催します

AOMORI NEBUKO FESTIVAL 2024 (あおもり ねぶこ ふえすていばる) では、青森ねぶたならではの「技法」や「表現」に焦点をあてた新しい想像的なクリエイション NEBUKO を、15名のねぶた師と青森のクリエイターと共に発信していくこととしております。

この会場となる八甲田丸内に掲示するお客様向けサインボードを幸畑小学校児童と県内クリエイターたちが一緒に作成します。

サインボードは、大型客船のお客様の来場も見込み多言語表示とし、材料には過去のねぶたに使われた和紙も活用します。

### 〈概要〉

- ・タイトル 小学生とグローバルサインボードを創ろうワークショップ
- ・日時 2024年7月10日(水) 10:25 - 12:00
- ・会場 幸畑小学校 体育館
- ・対象 5・6年生 約80名
- ・想定言語 日本語、英語、中国語、台湾語、韓国語、ベトナム語、タイ語、津軽弁
- ・協力
  - ・JAGDA (公益社団法人日本グラフィックデザイナー協会) 青森地区
  - ・青森市国際交流協会 AIVA
- ・サインボードのイメージ



### ○取材にあたってのお願い

- ・取材される場合は、あらかじめ幸畑小学校へお申し込みください。

電話：017-738-0939 担当：校長 西村健

お問合せ先 AOMORI NEBUKO FESTIVAL 2024 実行委員会

〒030-0945 青森市桜川 1-3-16 (ギャラリークレイドル内) TEL 090-3685-7811 contact@nebuco.jp

## AOMORI NEBUCO FESTIVAL 2024 事業 & スケジュール

### ■青森駅東西自由通路「波の生まれるところ～制作の記録～」

7月1日から31日まで、15名のねぶた師のNEBUCO制作の様子を切り取った写真を展示します。

撮影：西川幸治（写真家）

### ■フライヤー第2弾配布

### ■小学生とグローバルサインボードを創ろうワークショップ

7月10日幸畑小学校（取材可能）、東中学校ほかによる多言語によるサインボード制作ワークショップ。

### ■オープニングセレモニー

7月30日午後1時半（予定）よりオープニングセレモニーと、マスコミ・関係者の内覧会開催。

## NEBUCO Fes 期間中 / 7月31日 - 8月12日

### ■NEBUCO Exhibition【展覧会】

#### ● NEBUCO Exhibition 1 車両甲板（Exhibition 専用口から入場）9:00 - 19:00

波という表現は大きなねぶたの一部にすぎませんが、それぞれの波にはねぶた師の個性や創意工夫が溢れています。小さな波が集まって海となり、創造性という豊かな恵みが陸にもたらされ、花を咲かせるように、重なる波が地元アーティストと出会います。港町青森の面影を残す八甲田丸での共演をどうぞお楽しみください。

NEBUCO 制作者（ねぶた師 15名）：第6代ねぶた名人 北村隆、第7代ねぶた名人 竹浪比呂央、北村蓮明、内山龍星、大白我鴻、諏訪慎、北村春一、北村麻子、立田龍宝、手塚茂樹、林広海、吉町勇樹、福士裕朗、塚本利佳、野村昂史（順不同・敬称略）

NEBUCO コラボアーティスト・クリエイター：

菊池仙陽（現代いけばな作家、いけばな龍生派家元一級教授）、木戸永二（画家）、西川幸治（写真家）、間山マミー（アニメーション・映像作家、イラストレーター）

#### ● NEBUCO Exhibition 2 多目的大ホール 10:00 - 17:00

ねぶたで利用された紙を使った（アップサイクル）作品や、港町青森をイメージしたポスターなどを展示します。

サイトウパピコ（ドットアーティスト）

JAGDA（公益社団法人日本グラフィックデザイナー協会）青森地区有志メンバーほか

### ■NEBUCO Workshop【ワークショップ】

波を表現したNEBUCO（こねぶこ）の制作体験ができます。参加費2千円、一日限定20個、予約不要、先着順。

coNEBUCO クリエイター：MARU、工藤友哉（両氏とも㈱ツクリダス）ほか

### ■NEBUCO Products【商品】

グラフィックデザイナーがNEBUCOや港町青森をイメージしてデザインしたグッズの販売を行います。

手ぬぐい 1,300円/枚、風呂敷 2,000円/枚、豆皿(3色) 700円/枚、缶バッジ(2色) 150円/個  
ポストカード(10種) 150円/枚

プロダクトデザイン：ちばれいこ（グラフィックデザイナー）、JAGDA青森地区有志メンバーほか

### ■キッチンカー cotocoto

青森市でスープをメインにしたキッチンカー cotocoto が8月2(金).3(土).4(日)日と9(金).10(土).11(日)日の6日間やってきます。

伝統は進化する Evolution in Tradition

青森市を代表する「ねぶた」。このねぶたならではの「技法」や「表現」に焦点をあてた新しい創造的なクリエイションNEBUCOを、15名のねぶた師と青森のクリエイターと共に発信していきます。

# AOMORI NEBUCO FESTIVAL 2024

あおもりねぶこフェスティバル 2024

# 波

2024年 7月31日【水】 → 8月12日【月・祝】

9:00 - 19:00

8月7日(水)は第70回青森花火大会のため  
最終入場/16時 閉館/17時 となります

**入場無料** ※NEBUCO Exhibition専用口より入場  
(八甲田丸の観覧は有料となります)

会場 / 青函連絡船メモリアルシップ八甲田丸  
車両甲板 ほか

第6代 ねぶた名人  
北村 隆

第7代 ねぶた名人  
竹浪 比呂央

北村 蓮明

内山 龍星

大白 我鴻

諏訪 慎

北村 春一

北村 麻子

立田 龍宝

手塚 茂樹

林 広海

吉町 勇樹

福士 裕朗

塚本 利佳

野村 昂史

現代いけばな作家  
いけばな龍生派家元一級教授  
菊池 仙陽

画家  
木戸 永二

写真家  
西川 幸治

アニメーション  
映像作家・イラストレーター  
間山 マミィ

主催 | AOMORI NEBUCO FESTIVAL 2024 実行委員会 青森市 青森市教育委員会

青森商工会議所 公益社団法人青森観光コンベンション協会 青森ねぶた運行団体協議会 青森公立大学国際芸術センター青森 一般財団法人青森市文化観光振興財団  
あおもりアートカウンシル NPO法人あおもりみなとクラブ A.I.R.S / エアーズ(事務局)(順不同) 協力 | 一般社団法人青森市国際交流協会(AIVA) デジタルハリウッドスタジオ青森

## NEBUCO Exhibition 1

会場/車両甲板 時間/9:00—19:00

ねぶた師によるNEBUCOと  
地元アーティスト作品の共演! (表面に詳細記載)

**波**の表現は大きなねぶたの一部にすぎませんが、それぞれの波にはねぶた師の個性や創意工夫が溢れています。小さな波が集まって海となり、創造性という豊かな恵みが陸にもたらされ、花を咲かせるように、重なる波が地元アーティストの作品と出会います。港町青森の面影を残す八甲田丸での共演をどうぞお楽しみください。



## NEBUCO Exhibition 2

会場/多目的大ホール 時間/10:00—17:00

ねぶたで利用された紙を使った作品や  
港町青森をイメージしたポスターなどを展示します。

ドットアーティスト  
**サイトウ パピコ**

**JAGDA 青森地区  
有志メンバーほか**

JAGDA (公益社団法人日本グラフィックデザイナー協会)

## NEBUCO Workshop

会場/多目的大ホール 時間/10:00—17:00 参加費/¥2,000

こねぶこ  
**coNEBUCOを作ろう!!** 1日限定20個  
(お申し込み不要・先着順)

波を表現したNEBUCOの制作体験ができます。あらかじめ波を模った針金のcoNEBUCOに紙を貼り色付けするコースと、紙を貼ったcoNEBUCOに色付けするコースがあります。どちらの制作も専門のスタッフがご指導します。

coNEBUCO クリエイター  
MARU・工藤友哉(株式会社 ツクリダス) ほか



## NEBUCO Products

### オリジナルグッズ販売

NEBUCOや港町青森をイメージして、グラフィックデザイナーが新しくデザインしたグッズを販売します。

グラフィックデザイナー ちばれいこ  
JAGDA青森地区有志メンバーほか



手ぬぐい・風呂敷・豆皿  
缶バッジ・ポストカード

東中学校美術部・幸福小学校児童 ほか  
**グローバル  
サインボード展示**  
会場/多目的大ホール ほか

NEBUCO FESTIVALを盛り上げるために多言語で制作したサインボードを展示します。

7/1(月)~31(水)  
《青森駅東西自由通路》  
**波の生まれるところ  
~制作の記録~**

NEBUCO制作中の様子を撮影した写真を展示します。  
撮影 西川幸治

**キッチンカー  
『cotocoto』が  
やってきます!**

8/2(金)、3(土)、4(日)  
9(金)、10(土)、11(日)の  
6日間

※詳細はWEBサイトをご覧ください

### 《就航60周年》青函連絡船メモリアルシップ八甲田丸

青函連絡船は1988年まで80年間にわたり、青森港と函館港を結び、1億6千万人の乗客と2億5千万トンの貨物を選びました。この八甲田丸は東京オリンピックが開催された1964年に就航し、23年7ヶ月という現役期間が一番長かった連絡船です。2011年には機械遺産第44号認定を受けています。 <https://aomori-hakkoudamaru.com/index.html>



### 《車いすご利用の方やお体が不自由な方はスタッフにお声がけください》

青い海公園連絡橋のエレベーターにて八甲田丸船内入口(2階船楼甲板)まで、お越しください。NEBUCO Exhibition 1会場(1階車両甲板)までエレベーターでご案内します。



《お問い合わせ先》 AOMORI NEBUCO FESTIVAL 2024 実行委員会

〒030-0945 青森市桜川1-3-16 (ギャラリークレイドル内) TEL. 090-3685-7811 contact@nebuco.jp

最新の情報はWEBサイトをご覧ください。また、各種SNSでも随時情報発信しています。

### 青函連絡船メモリアルシップ 八甲田丸

〒038-0012 青森市柳川1-112-15  
(駐車場は台数に限りがございます)

